

4ch DVR HDF1212DV/H 簡易マニュアル

【本体前面パネル操作説明】

数字はカメラ番号です。
パスワード入力にも使用します。
青字はPTZ時のフォーカス・ズーム
操作に使用します。

フォーカス
操作

ズーム
ズーム
アウト
イン

操作時:上方向
再生時:コマ送りボタン

操作時:左方向
再生時:逆再生ボタン

メニュー画面:決定
再生時:一時停止

操作時:右方向
再生時:再生ボタン

操作時:下方向
再生時:コマ戻りボタン

リモコン受信部

光学ドライブ開閉ボタン

【E.REC】ボタン
緊急録画ボタン
録画設定されていない時でも、
強制的に録画を開始します。

【BACK UP】ボタン
録画データのバックアップ用の
画面が出ます。

【DISPLAY】ボタン
ライブ画面又は再生画面にて
ボタンを押すと単画面と
4分割画面が切り替わります。

【MENU】ボタン
Setup Menuを表示/消去します。
MENUボタンを押してセットアップを行う場合は
パスワードを入力する必要があります。
Playback(再生)モードからMENUボタンを
押すとPlaybackMenuを表示します。

【PLAYBACK】ボタン
ライブモードから再生モードへ
切り替わります。

本体のこのキーと
リモコンのこのキーは
ほぼ共通操作です。
リモコンの場合のみ
再生時の操作は
下部のボタンから行います

拡大画像

【USB 端子】
上側:USBメモリや外部録画装置等を
接続して使用します
(バックアップ・アップデート設定値の
読み込み・書き出しに使用)
下側:USBマウス専用です。

【ログイン】
ID:Admin
初期パスワード:1111

お客様設定
パスワード

*HDF1212Hには光学ドライブがありません

付属リモコン



	E.REC(緊急録画)の ON/OFF		ID(リモコンIDウィンドウで ID番号選択)
	数字の1を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)		数字の2を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)
	数字の3を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)		数字の4を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)
	数字の5を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)		数字の6を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)
	数字の7を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)		数字の8を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)
	数字の9を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)		数字の0を押す。 (全画面切替え数字入力に使用)
	シーケンシャル画面切替え		分割画面切替え
	方向(上)		方向(下)
	方向(左)		方向(右)
	決定ボタン		
	設定メニュー画面		OSD(オンスクリーン表示) のON/OFF
	PTZメニュー画面		バックアップ画面
	逆再生 PTZ機能時のズームアウト操作		一時停止 PTZ機能時のプリセット操作
	再生 PTZ機能時のフォーカス操作		1コマ直前へ PTZ機能時のズームイン操作
	ODDトレイ開閉 PTZ機能時のプリセット呼出操作		1コマ直後へ PTZ機能時のフォーカス操作
	デジタルズームのON/OFF		再生メニュー画面
	ビデオ入力切替のON/OFF		音声選択/ミュート操作
	スポット出力の切替え		システム履歴画面呼出

ステータスバーアイコン

	MENUをUSBマウスでクリックするとメインメニューリストが出ます。
	使用されているHDDの使用率(%)を表示します。
	HDDが上書き設定されている時に表示されます。
	シーケンシャル表示モードの時表示します。(画面自動切換え)
	システムがネットワークに接続されている時に表示します。
	アラームが作動している時に表示されます。
	ミラーリングモード又はファイル保存モードを表示します。
	E.REC(非常時の録画)モード。本体のE.RECボタンを押すと点灯します。
	日付と時間表示。2010-06-12 07:34:32 PM
	IRリモートコントローラー動作中に表示します。

*HDD使用率の%は上書き設定の場合99%のまま変わらなくても正常です。
*HDF1212DVにはミラーリング機能はありません

アイコン表示

	録画なし
	録画中(赤)
	E.REC(非常時の録画)モード。本体のE.RECボタンを押すと点灯します。
	イベント録画(赤)
	プリイベント録画(青)
	モーション検出 *モーション録画中にモーション検知すると表示。
	センサー検出 *センサー録画中にセンサー入力が入ると表示。
	テキストイン(トランザクション受信中)
	PTZカメラの設定がされているカメラチャンネル
	簡易バックアップ
	クリップメーカー(青)
	バックアップ(赤)
	ビデオロス

*ビデオロス表示の場合:カメラが接続されているのにこの表示が出た場合はカメラの故障又はケーブルの断線やカメラへの電源供給が絶たれた可能性がありますので御確認ください。

【リモコン操作が効かない場合】
*本体のリモコン受信部に向けて操作しているか確認して下さい。
*本体のリモコン受信部が障害物で隠れていないか確認して下さい。
*上記を確認しても操作できない場合は電池(単4形・2本)を交換してみてください。

付属マウス



【左クリック】
メニュー項目の選択や日時や数値の変更メニュー項目
以外の場所でクリックするとメニュー画面が消えます

【右クリック】
メニュー画面が出ます。

*必ずマウスのマークのある下段の
USB端子に接続してください。
*付属のマウスのみ動作保証しています。

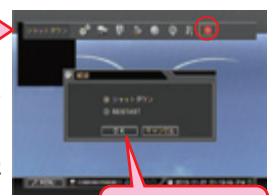
電源の切り方

シャットダウン

メニューを開き画面の一番右の赤いマークを選択するかマウスでカーソルを当てるとシャットダウンと左に表示されますのでそのボタンを選択してください。

【◎ シャットダウン/○ RESTART(再起動)】と表示が出たらシャットダウン側にチェック(黄色)が入っていることを確認して【OK】を選択してください(右画面参照)。

【終了してもよいですか?】と表示が出たら【はい】を選択してください。最後に【システムは正常に終了しました】と表示が出たら完了です。



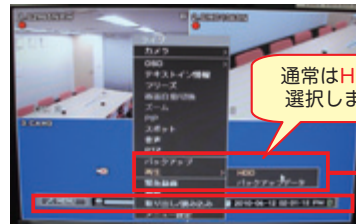
【シャットダウン】に
チェックを入れて【OK】

*電源を再投入すると電源を切る前の設定で自動的に録画を開始します。

【注意事項】機器の操作前に必ず取扱説明書をお読みください。

再生時の操作 1

ライブ画面から再生を行う場合は
本体:前面パネルの【PLAYBACK】を押します
リモコンの場合: 【PLAYBACK】を押します
マウスの場合:右クリックしてメニューを出します
その中から【再生】→【HDD】を選択します。



通常はHDDを選択します。



録画再生モードになると
下部のメニューバーが再生用になります。
この画面では一時停止状態のため再生を開始するには各プレイボタンを押してください。



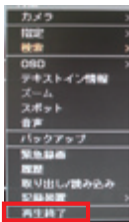
*【PLAY】と表示されていれば再生開始しています。

リモコンキー: を押してください。

マウス:プレイボタン をクリックしてください。

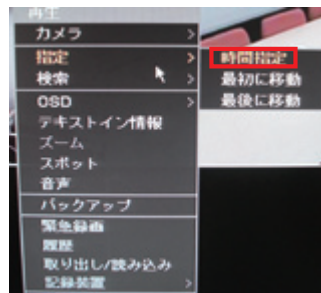
本体前面パネル: 拡大

ライブ画面に戻る場合



メニュー画面の一番下にある
【再生終了】を選択すると
ライブ画面に戻ります

時間指定再生

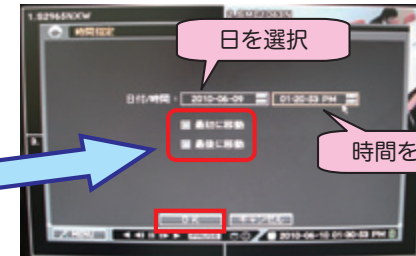


希望の日時を指定して再生したい場合は
メニューから【指定】から
【時間指定】を選択

時間指定

最初に移動にチェックを入れると
最初の録画データから再生します。
最後に移動にチェックを入れると
最新の録画データから再生します。

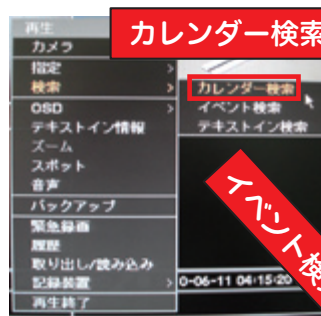
再生したい日時を指定したら【OK】を押してください。
再生画面になりますのでプレイボタンを押して
再生を開始してください。



日を選択

時間を選択

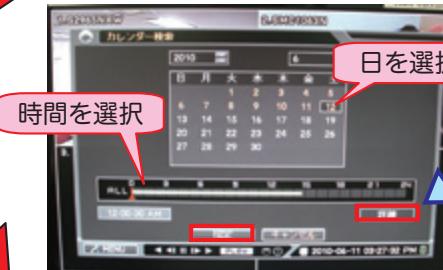
カレンダー検索



カレンダー検索

カレンダー検索で録画されている過去の映像を再生したい場合はメニューの【検索】から
【カレンダー検索】を選択

再生したい日時を選択したら
【指定】を押してください。
再生画面になりますのでプレイボタンを押して再生を開始して下さい。



日を選択

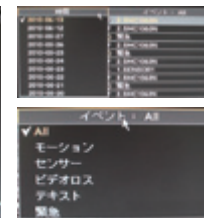
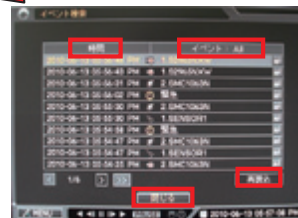
時間を選択

【詳細】ボタンを押すと

各カメラの録画された状態を一覧で確認できます。モーション・センサー録画で録画された部分を確認してすぐに再生を行いたい場合など早く効率的に再生できますので大変便利です。

イベント検索

各種イベント録画されている過去の映像を再生したい場合はメニューの【検索】から
【イベント検索】を選択
イベント右の を押すと再生開始



【時間】

時間を押すと日付リストから日時を選択できます。リストが多い場合1/6などと表示されますので左右のボタンを押して他のリストを参照してください。 (表示例)

【イベント・All】

イベント・Allボタンを押すと左のようにALL=全てのイベント又は各種イベントが選択できます。

モーション センサー
ビデオロス テキスト
緊急

再生時の操作 2



逆再生

コマ送り逆再生

一時停止

再生

コマ送り再生

音声再生について

メニューの【音声】を選択するか
リモコンの【AUDIO】ボタンを押すとそのたびに
音声出力→ミュート→音声出力と切り替わります。

プレイボタンを押していくと再生速度を変更できます。

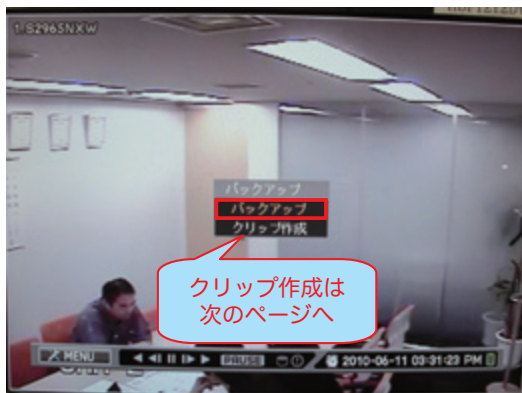
【2倍速】【4倍速】【8倍速】【16倍速】【32倍速】
最高32倍速です。次にプレイボタンを押すと【等倍速】に戻ります。
*再生時の画面は単画面と4分割画面でご覧になれます。
*メニュー画面からズームボタンを押すか
リモコンのズームボタンを押すと再生モードでズームしながら再生が可能です(単画面時のみ)。
戻る場合はもうメニューからズームを押すか
リモコンのズームボタンを押すと戻ります。

4ch DVR HDF1212DV/H 簡易マニュアル バックアップ編①

バックアップ操作



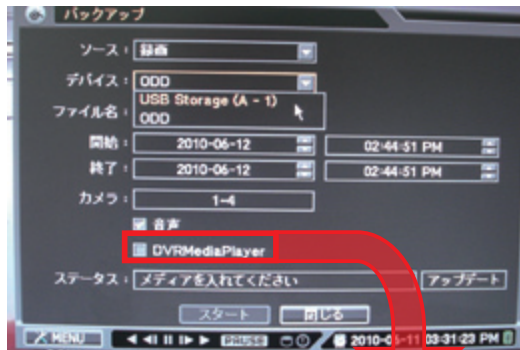
メニューからバックアップを選択するか
本体の【BACKUP】ボタン又はリモコンの
【BACKUP】ボタンを押すと下の画面が
出ますので選択してください。



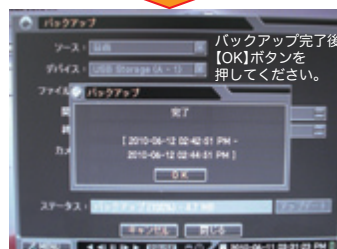
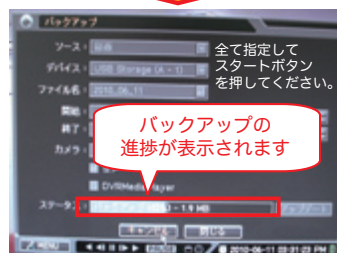
クリップ作成は
次のページへ



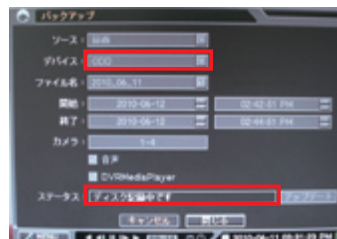
バックアップに使用するメディアを
あらかじめ入れてください。
認識しない場合【アップデート】を
押して再認識させてください。



バックアップ
の流れ



ODDの場合のみこの画面が出ます。



バックアップ手順

- ①デバイスからODDかUSBを選択して下さい。
- ②ファイル名を変更できます。
変更する場合バックアップ開始前に変更して下さい。
- ③開始と終了の日時を指定して下さい。*4GB以下まで
- ④カメラを選択して下さい。
- ⑤音声とDVR Media Player、パスワード(再生暗号化)を選択してください。
- ⑥【スタート】を押します
- ⑦バックアップの進捗はプログレスバーで表示されます。
- ⑧完了したら【OK】を押してください。
- ⑨ODDの場合バックアップ完了後にディスク記録中だと画面に出ます。
これが完了するとディスクが自動的に出てきますので、それまで無理に
取り出さないで下さい。

DVR Media Playerの選択について

DVR Media Playerにチェックを入れて バックアップをした場合

ファイルをダブルクリックすると専用ソフト無しで
Internet Explorer(7.0以上)から再生してバックア
ップデータを見ることが出来ます。

- *専用ソフトが要らないため各所への提出などに便利
- *複数カメラを分割表示で同時再生が可能です。
一度に複数カメラをチェックしたい場合にはこちらが便利です。
- *等倍速から2倍速、4倍速、8倍速、16倍速、32倍速で再生、逆
再生ができます。
- *パスワードを設定した場合、再生データは暗号化されバックア
ップ時に指定したパスワード文字列(大/小文字、記号8桁)を正し
く入力しなければ再生することが出来ません。

【DVR Media Player (.exe)形式】



DVR Media Player.exe

DVR Media Playerにチェックを入れないで バックアップをした場合

【STRG形式】で保存され、専用ソフトの
Backup Viewer.exe又はDVR本体からでないと
再生できないバックアップデータになります。

- *後から任意のデータをAVIファイルに変換することが出来ます。
- *静止画キャプチャーや印刷などいろいろな機能が使用できて便
利です。
- *再生の際は1カメラごとの再生になります。
- *パスワードはHDxViewer3.0.1.38からのバージョンで使用で
きます。パスワードを設定した場合、再生データは暗号化されバ
ックアップ時に指定したパスワード文字列(大/小文字、記号8桁)
を正しく入力しなければ再生することが出来ません。
下位3.0.1.36までのバージョンではパスワードを指定してもパ
スワード未設定と同じく再生できます。

【STRG形式】



Backup Viewer.exe

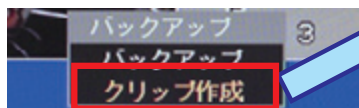
ショート
カット
アイコン
Backup Viewer.exeは付属CD-ROM内にあるHDx
Viewerをインストールすると自動的にインストールさ
れ、デスクトップにアイコンができます。
*付属CD-ROM内のHDx Viewerは3.0.1.36です。

4ch DVR HDF1212DV/H 簡易マニュアル バックアップ編②クリップ作成

簡易バックアップ

録画再生モード中にバックアップボタンを押すと簡易バックアップウィンドウが表示されます。

簡易バックアップでのファイル保存形式は【DVD Media Player(.exe)形式】【STRG形式】の2つから選択
バックアップ方法は通常のバックアップと同じです。



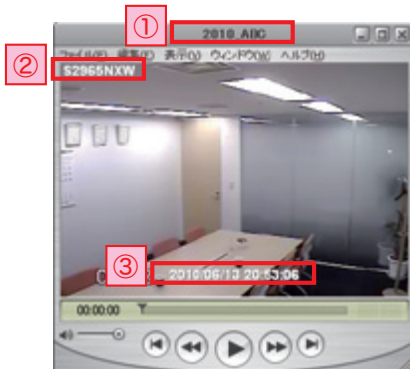
クリップ作成を行いたい場合はライブ画面からバックアップボタンを押してクリップ作成を選択してください。

クリップ作成時のファイルと再生方法



各メディアにバックアップされたクリップデータは【m4v】という拡張子のファイルになります。

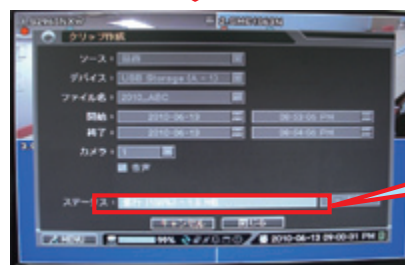
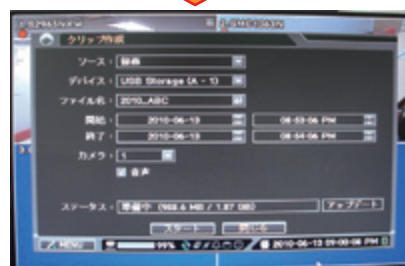
クリップはQuickTimeプレーヤーを使用して再生できます。
(バージョン7.6.5で動作確認が取れています。)
*お客様のPC環境によりアイコンが異なる場合があります。



QuickTimeのバージョンはソフトのヘルプ>バージョン情報から参照できます。

- ① ファイル名
- ② カメラ名
- ③ 日時

クリップ作成



クリップ作成はPC上で再生できるシングルチャンネルバックアップファイルを作成できます。

- * 1回のクリップ作成で1つのカメラのクリップを作成
- * 複数カメラのクリップ作成はカメラ毎に作成して下さい。

[注]クリップ作成では再生暗号化パスワードは使用出来ません。
暗号化が必要な場合は、前頁のバックアップの何れかの方法でバックアップしてください。

バックアップを押してこの画面が出てきたら【クリップ作成】を選択してください。

- ①デバイスからODDかUSBを選択して下さい。
- ②ファイル名を変更できます。変更する場合バックアップ開始前に変更して下さい。
- ③開始と終了の日時を指定して下さい。4GB以下まで
- ④カメラを選択してください。
- ⑤音声とDVD Media Playerを選択してください。
- ⑥【スタート】を押します
- ⑦バックアップの進捗はプログレスバーで表示されます。
- ⑧完了したら【OK】を押してください。
- ⑨ODDの場合バックアップ完了後にディスク記録中ですと画面に出ます。これが完了するとディスクが自動的に出てきますのでそれまで無理に取り出さないで下さい。

バックアップの進捗が表示されます

【制限事項】

4GBを超えてファイルを作成することが出来ません。
選択時間範囲の作成過程で容量が4GBに達した場合記録開始時間と(4GBに達した)記録終了時間を表示してバックアップ作成プロセスは停止します。
選択時間範囲の必要記録容量を判別する機能はありませんので、4GB制限により取得できなかった範囲のデータは別途以降の時間範囲を指定して再度作成を行ってください。